

## 函館市中学生学習支援等事業プロポーザル評価基準

評価項目	評価の視点	配点
<b>1 総合的な企画力(具体性)について</b>		<b>50</b>
	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 効果的・効率的な実施方法となっているか。(事業の実施方法)</li> <li>・ 個々の支援対象者の状況に応じた効果的な支援を実施できるか。(具体的な支援の方法)</li> <li>・ 連携の具体的な取組みが示されているか。学校等との連携に配慮されているか。(関係機関や関連事業との連携方法)</li> <li>・ 函館市との円滑な連携に配慮されているか。(行政との連携方法)</li> <li>・ 独自性・創造性に工夫のある企画となっているか。(独自性・創造性)</li> </ul>	
<b>2 事業の実施体制について</b>		<b>20</b>
	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 事業を適切に実施できる人員配置となっているか。実際に運営責任者となる方はどのような方か。資質向上の取組みがなされているか。(人員配置や資質向上の方法)</li> <li>・ 学生ボランティア活用について検討されているか。資質の確保に配慮されているか。(学生ボランティアの活用)</li> </ul>	
<b>3 企画提案事業者の事業遂行能力について</b>		<b>20</b>
	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 子どもへの学習支援や相談支援の取組み状況から、本事業に必要な支援ノウハウ等を有しているか。(本事業に類似する事業の実施状況)</li> <li>・ 事業実施場所および事務所設置場所など地域特性や支援ニーズを適切に把握できているか。(事業実施の基本的な方針)</li> </ul>	
<b>4 所要経費の積算について</b>		<b>10</b>
	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 必要な経費が適切かつ効率的に積算されているか。</li> </ul>	
<b>合 計</b>		<b>100</b>
<b>合 計</b>		

■ AからEの5段階で評価し、採点については、配点に下記の率を乗じて算出する。

A: 優秀である→配点×1.0    B: 満足である→配点×0.8    C: 平均的である→配点×0.5

D: 物足りない→配点×0.2    E: 劣っている→配点×0.0